生命健康科学部

臨床工学科

教育課程

学生便覧

2024年度より抜粋



生命健康科学部臨床工学科教育課程

全学共通教育科目

(単位数に○印のある科目は必修科目)

	単 毎週授業時間数											
区分	授 業 科 目	位数	_	I	I				_ I		備考	
加东海		数	1	2	3	4	5	6	7	8		
初 年 次教育科目	スタートアップセミナー	1	2									
スキル	英語 スキル 英語 スキル 英語 スキル 英語 スキル W	① ① 1 1	2	2	2	2						
教育科目	日 本 語 ス キ ル A 日 本 語 ス キ ル B	2 2	2	(2)		2					※注1 夏季集中	
	情報 スキル 入門 情報 スキル 活用	2 2	2	2								
	留 学 英 語 A (TOEFL) 留 学 英 語 B (TOEFL) 資 格 英 語 A (英 検) 資 格 英 語 B (TOEIC) イングリッシュワークショップ パセオアカデミック L & S A パセオアカデミック R & W A パセオアカデミック R & W B パセオアカデミック R & W B パセオ コ ン テ ン ツ B	1 1 1 1 2 2 2 2 1 1	4 4 2 2	4 4 (2) (2)	2 2	2 2	2	(2)				
	ド イ ツ 語 入 門 I ド イ ツ 語 入 門 Ⅱ	1 1	2	2								
外 国 新 育 科 目	フ ラ ン ス 語 入 門 I フ ラ ン ス 語 入 門 Ⅱ	1 1	2	2								
	中国語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	スペイン語入門 I スペイン語入門 II	1 1	2	2								
	ポルトガル語入門Iポルトガル語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	韓国語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	実践外国語A 実践外国語B	1 1			2	2					※注2,注3※注2,注3	
	語 学 研 修 A 語 学 研 修 B	1 1	2	(2) 2	(2)						※注1,注3※注1,注3	

							単		毎	週 :	 授	き 時	計間	数		
区分		授 業 科 目			位		Ι	I	Ι	Ι	I	Γ	V	備考		
							数	1	2	3	4	5	6	7	8	
		世	界の	歴り	セ と 日	本	2		2	(2)						
	人	日	本の	歴 身			2		2	(2)						
	人文リ	芸	術	0	世	界	2		2	(2)						
	ラテ	芸	術	0)	表	現	1		2	(2)						
	テラシ	映	像	を	読	む	2		2	(2)						
	シー	教	育を		つめ	7	2		2	(2)						
	'	哲	学	と	思	考	2		2	(2)						
教	社	現	代	社	会と	法	2		2	(2)						
養	会	日	本	0)	憲	法	2		2	(2)						
課	IJ	政	治	と	社	会	2		2	(2)						
題	テラ	現	代 経		ビジネ		2		2	(2)						
教	シ	生	活 璓		と人	間	2		2	(2)						
育	1	心	ع		身	体	2		2	(2)						
科		数	学		思 考	法	2		2	(2)						
目目	科	物	理	と	自	然	2		2	(2)						
"	科学技	化	学	と	物	質	2		2	(2)						
	技術	生	物	と	環	境	$\frac{1}{2}$		2	(2)						
	1)	生	命	と	医	療	2		2	(2)						
	テラ	科	学 拐		- と 社	会	2		2	(2)						
	ラシ	地	球	ح	生	命	2		2	(2)						
	ĺ				ための数理	•	2		2	(2)						
					の統計学		2		2	(2)						
					課題演習		2					2	(2)			
					課題演習		$\frac{2}{2}$					2	(2)			
リベラル					課題演習		2					2	(2)			
教育和	斗目	自	己	開	拓	А	1		2			_	-/			
		自	己	開	拓	В	1		2							※注4 集中講義
		人	 類	<u></u> 논		 源	2			2	(2)					1
		持	続。学		すす	め	$\frac{2}{2}$			$\frac{2}{2}$	(2)					
特別記	果顯	地	域の	防災		-	2			2	(2)					
教育和		地	球	を	観	る	$\frac{2}{2}$			$\frac{2}{2}$	(2)					
""		グ			レ環 境		2			$\frac{2}{2}$	(2)					
		地			生実	践	2		2	(2)	(/					
		健			 科	学	1	2	(2)	\ <u>-</u> /						
健康	と	ス	ポ	_	ッ	Å	1			2						
スポー		ス	ポ	_	ツ	В	1				2					
		ス	ポ	_	ツ	С	1			2	(2)					

									単		毎	週:	授 弟	美 時	間	数		
	区分		授	業	Ę	科	目		位]	[I	Ι	I		Γ	V	備考
									数	1	2	3	4	5	6	7	8	
		ス	ポ	_	ツ	活	動	Α	1	2								
		ス	ポ	_	ツ	活	動	В	1		2							
		ス	ポ	_	ツ	活	動	С	1	2								
	ポーツ	ス	ポ	_	ツ	活	動	D	1		2							
活	動	ス	ポ	_	ツ	活	動	Е	1	2								指定された者のみ 履修できる
	111 39	ス	ポ	_	ツ	活	動	F	1		2							腹形できる
		ス	ポ	_	ツ	活	動	G	1	2								
		ス	ポ	_	ツ	活	動	Η	1		2							J

- ・※注1 「スポーツ活動 A」「スポーツ活動 B」「スポーツ活動 C」「スポーツ活動 D」「スポーツ活動 E」「スポーツ活動 F」「スポーツ活動 G」「スポーツ活動 H」「語学研修 A」「語学研修 B」「日本語スキル B」 は履修単位の上限に含めない。
- ・※注2 「実践外国語 A」「実践外国語 B」は「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「スペイン語」を扱う。
- ・※注3 「実践外国語A」「実践外国語B」「語学研修A」「語学研修B」は英語または英語以外の外国 語に関する卒業要件単位に含めない。
- ・※注4 「自己開拓B」は集中講義で開講されるが、履修単位の上限に含める。
- ・新入生の1期については、所属の学部、学科が指定した全学共通教育科目のみ受講できる。
- ・開講期については、()で記された期に開講することもある。

		m n	単		毎		浮 当		間			他学部	371日(32)1971日)
区	分	授 業 科 目	位		I		I			IV	V	他学講可	備考
			数	1	2	3	4	5	6	7	8	余	
生	学部共通斗目	生 命 科 学 入 門 医 科 学 入 門 生 と 死 の 文 化 人 類 リハビリテーション概論 生 命 工 学 入 門	1 2 1 1	1 1 1	2 1								
生	人体の構造と機能Ⅰ	解 剖 · 組 織 学 生 理 · 学 学 生 後 治 療 学 生 命 物 理 化 学 子 生 物 学 概	(2) (1) (1) 1 2 1	2	1 1 2 1	1							
命健康科学基盤科	疾病と障害の病態及び医療Ⅰ	病 臨 薬 微 免 疾 疾 生 遺 生 臨 常	① 1 2 ① 2 1 1 1 1 1 1 1		1 2 1 1 1	1 1 2 2	1	1					
目	保健医療と社会Ⅰ	公 衆 衛 生 学 環 境 保 健 学 学 校 保 理 学 生 命 倫 理 学 社 会 福 社 学	② 2 1 ① 1			2	2		1				
	人体の構造と機能Ⅱ	基	① ①		3		1					\Diamond	
学科専門基礎科目	疾病と障害の病態と医療Ⅱ	臨臨內內臨外一臨老小救手放臨 要物 科腎血科 被 医科医療学 查 下床 泌床 医科医療学 查 上射床 本	1 1 1 1 1 2 1 1 1 0 2 1 1 2 1 0 2 1 1 1 0 1 1 1 1			1 1 1	1	1 1 1 1 1	1 2 1 1			\Diamond	

			単									他学部		
区	分	授 業 科 目	位		I		Ι	I	П	Γ	V	他学科講可	備考	
			数	1	2	3	4	5	6	7	8			
	保社会 服と 服と 服と 服と 服と 服と 服と 服と の の の の の の の の の の の の の	感染症予防医科学	1			1								
	療Ⅱ	医療情報経済学	1						1					
		臨床工学のための基礎物理学	2	2								\Diamond		
		臨床工学のための基礎数学 応 用 数 学	(2) (1)	2	1							\Diamond		
.w.		電気工学工	2	2	1									
学	臨	電気工学Ⅱ	2		2									
科		電 磁 気 工 学	1			1								
専	床	電子工学I	2		2									
門	工	電子工学Ⅱ	2		0	2							\v.\)\\\ 1	
	学	基礎工学実習電気工学実習	1		3	3						\Diamond	※注1 ※注1	
基	0	電子工学実習	1				3					\Diamond	 ※ 注 1	
礎	基	機械工学	2						2			· ·		
科		システム・制御工学	1				1							
目	礎	情報処理工学Ⅰ	2	2	_									
		情報処理工学Ⅱ情報処理工学実習	$\frac{1}{2}$		1	2						\Diamond		
		情報処理工学実習バイオメディカルマテリアル学	$\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \end{bmatrix}$			$\begin{vmatrix} 3 \\ 2 \end{vmatrix}$								
		臨 床 工 学 概 論	2	2								\Diamond		
	医療	医療英語 A (専門基礎系)	1				1							
	医療英語	医療英語 B (臨床工学専門系)	1						1			\Diamond		
	生体	医 用 材 料 工 学	1			1								
		生 体 力 学 物 性 工 学	1				1							
	医用工学	計劃工学	2				$\begin{vmatrix} 1 \\ 2 \end{vmatrix}$							
	医	医用治療機器学A(治療機器)	2				2							
学	用機	医用治療機器学B(手術用機器)	1				1							
	器	医用治療機器学実習	1					3				\Diamond		
科	学及び臨床支援技術	生体計測装置学	1				1					_		
177	臨床	生体計測装置学実習臨床支援技術学	1				1	3				\Diamond		
	支援	臨 床 支 援 技 術 学 医 用 生 体 学 演 習					1		2			\Diamond		
専	技術	医療関係法規	1			1						\Diamond		
		人工心肺装置学A(基礎・原理・操作方法)	2					2						
門	生	人工心肺装置学B(心筋保護·補助循環·自己血回収)	1					1						
	体機能代	人工心肺装置学実習	1						3			\Diamond		
	能	血液浄化装置学 A (血液透析·腹膜透析)	2					2						
科	代 行	血液净化装置学B(血漿交換·吸着療法) 血 液 净 化 装 置 学 実 習						1	3			\Diamond		
	行技術	皿 被 伊 化 表 直 子 美 百 人工呼吸装置学A(種類・原理・構造)	2					2	3					
目目	州学	人工呼吸装置学B(周辺機器·患者管理)	1					1						
		人工呼吸装置学実習	1						3			\Diamond		
	医療	感 染 防 御 技 術 論	1					1						
	安全	医用機器安全管理学A(医用電気機器,医療ガスの安全管理)	2				2							
	医療安全管理学	医用機器安全管理学B(システム安全・電磁環境) 医用機器安全管理学実習	1				1	3				\Diamond		
	学	区用饭品女王官理子美官	U					<u>5</u>				\square		

			単		毎	週:	受 弟	美 時	時間			他学部	
区	分	授 業 科 目	位]	[I	I	I	Ι	I	I	他学科講可	備考
			数	1	2	3	4	5	6	7	8		
		臨床工学実践演習	1							2		\Diamond	※注2
	臨	臨床実習A(血 液 浄 化 療 法)	2							6		\Diamond	※注2
学	床	臨床実習B(循 環 器)	1							3		\Diamond	※注2
科	実	臨床実習 C (呼 吸療法)	1							3		\Diamond	※注2
専	習	臨床実習 D (治療機器・医療機器管理業務)	1							3		\Diamond	※注2
1		臨床実習E(治療機器・医療機器管理業務)	1							3		\Diamond	※注2
門	حترد	M E 技 術 演 習	1			2						\Diamond	
科	演習	総合基礎医学特論	2							2	2	\Diamond	※注3, ※注4
目	•	総合基礎工学特論	2							2	2	\Diamond	※注3, ※注4
	研究	臨 床 工 学 特 論	2							2	2	\Diamond	※注3, ※注4
	九	卒 業 研 究	4							4	4	\Diamond	※注3, ※注5

- ・※注1 「臨床工学の基礎」で行う実習には、工学部の施設で行うものがある。工学部における実験上の注意事項を守ること。
- ・※注2 「臨床工学実践演習」「臨床実習 A」「臨床実習 B」「臨床実習 C」「臨床実習 D」「臨床実習 E」は、「医用機器安全管理学実習」「医用治療機器学実習」「生体計測装置学実習」「人工心肺装置学実習」「血液浄化装置学実習」「人工呼吸装置学実習」の単位を取得していないものは、履修することができない。
- ・※注3 特論,卒業研究は通年科目であり、同一年度内の春学期(7期)・秋学期(8期)を通した履修が必要となる。
- ・※注4 特論は最終的な卒業要件となり得ることから、その結果、卒業延期となり、臨床工学技士国家 試験の受験資格を4年間で得ることができないことがある。
- ・※注5 卒業研究の開講時間については、指導教授の指示による。
- ・新入生の1期については、別に定める科目についてのみ履修することができる。ただし、集中講義、および外国人留学生対象の『日本語』はこれに含まれない。
- ・他学部・他学科受講不可の欄に◇印がある科目は、他学部・他学科の学生は履修することができない。
- ・履修順序(以下の科目については、それぞれの条件を充足することが必要)

電気工学実習:電気工学Ⅰおよび電気工学Ⅱの履修

電子工学実習:電子工学 I の履修

情報処理工学実習:情報処理工学 I の履修

医用治療機器学実習:医用治療機器学A(治療機器)および医療治療機器学B(手術用機器)の履修

生体計測装置学実習:生体計測装置学の履修

人工心肺装置学実習:人工心肺装置学A (基礎・原理・操作方法) および人工心肺装置学B (心筋保

護・補助循環・自己血回収)の履修

血液浄化装置学実習:血液浄化装置学A(血液透析・腹膜透析)および血液浄化装置学B(血漿交換・

吸着療法)の履修

人工呼吸装置学実習:人工呼吸装置学A(種類・原理・構造)および人工呼吸装置学B(周辺機器・

患者管理) の履修

医用機器安全管理学実習: 医用機器安全管理学 A (医用電気機器, 医療ガスの安全管理) および医用機器安全管理学 B (システム安全・電磁環境) の履修